

# J A山武郡市作柄調査報告（1月号）

報告日:平成30年1月10日(毎月10日発行)  
報告者:販売開発部 営農振興課 小柳

## 【H29年産 秋冬ネギ】

### 【作柄調査(さんむ中央C管内)】



調査地区	鳴浜
調査日時	2018/1/9
天気	晴れ
品種	夏扇3号
播種日	5月上旬
定植日	7月上旬
年内は概ね計画通り出荷できた、日 が経つにつれ太りも良くなっており、 現在は700ケース/10a位取れるま で回復した。	

### 【作柄調査(やさいの里管内)】



調査地区	蓮沼
調査日時	2018/1/5
天気	曇り
品種	龍ひかり2号
播種日	5月上旬
定植日	7月上旬
年内は台風被害による正品率の低 下に苦慮した。年明けの品種は比 較的回復している。もう少し太ると作 業性も安定するので、今後の生育 に期待したい。	

### 【作付状況及び出荷計画】

ケース=5kg

センター名	地区	栽培面積 (ha)	生産者数 (人)	出荷計画 (ケース)	12月末 出荷実績 (ケース)	計画対比 (%)	主な品種	出荷開始日
さんむ中央		122.0	243	860,000	164,188	19.1%	夏扇4号 夏の宝山 龍ひかり2号 春扇 他	9月14日
やさいの里	第三	40.0	120	245,000	44,373	18.1%		9月25日
	豊岡	3.0	10	17,000	3,229	19.0%		11月12日
	大総	4.4	13	27,750	7,623	27.5%		11月8日
	東金KC	1.7	11	10,500	718	6.8%		12月9日
大網KC		12.6	21	68,000	14,458	21.3%		10月9日
その他		0.8	4	4,650	884	19.0%		9月24日
合計 (前年比)		184.5 (106.5%)	422 (99.8%)	1,232,900	235,473 (95.6%)	19.1%		

### 《JA山武郡市管内の作柄状況》

年内は台風被害対策の救済規格を活用しましたが、前年比95%の出荷で終了しました。年明け1月上旬現在、さんむ中央Cで日量4,500ケース、やさいの里で日量2,000ケースの出荷となっています。台風被害の修復を行った圃場も年明け以降順次出荷を迎えていますが、思ったように太りが進んでいないことや収穫してみると曲がりの発生が多いことなどから、下位等級の発生が多く見られます。2Lの発生比率も20~23%と例年同期に比べ若干低くなっています。また、年明け以降は通常規格に戻ったこともあり、選別・調整作業に時間が掛かっているようです。今後1月下旬以降年明けの出荷ピークを迎える見込みで、JA山武郡市全体で日量8,000~9,000ケースの出荷を見込んでいます。病害虫の発生状況は、葉枯病(黄色斑紋病斑)の発生が目立つほか、一部では黒腐菌核病の発生も見られており、引き続き適期防除と早期出荷を心がけるよう周知していきます。